

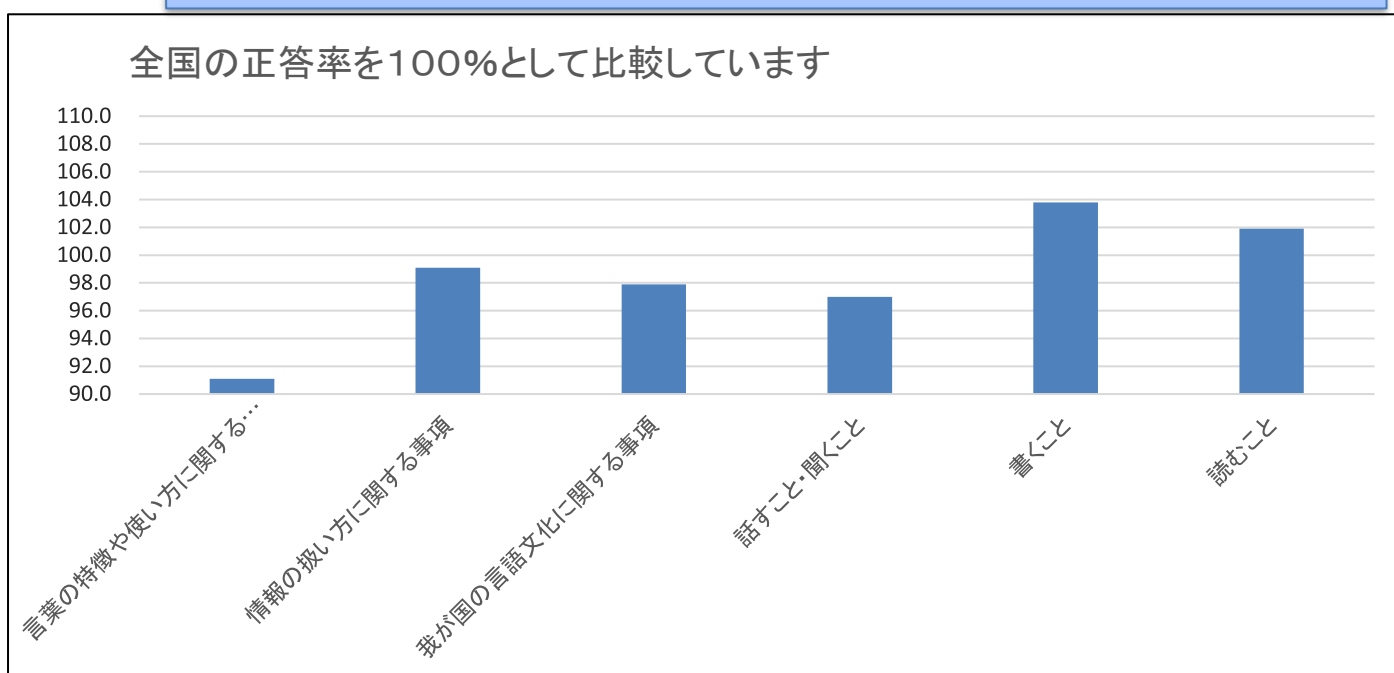
# 令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果

勇舞中学校保護者のみなさまには、日ごろから本校の教育活動にご理解とご協力をいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

さて、本年4月に3年生において実施いたしました全国学力・学習状況調査の本校の結果がまとまりましたので、その概要をお知らせいたします。本校ではこの調査結果を踏まえ、生徒の学力向上に向けた改善プランを作成し、学校の教育計画や日常の授業の改善に努めて参ります。ご家庭においても家庭学習の一層の充実や生活リズムの安定に向け、ご指導をいただきますようお願いいたします。

## 国語

全国の平均正答率と比較して「ほぼ同様（下位）」の結果でした。



### ①領域別の結果

**言葉の特徴や使い方に関する事項** この領域の問題は2問で、正答率は全国と比較して「相当低い」という結果でした。「文脈に即して漢字を正しく書くことができること」に課題が見られました。

**情報の扱い方に関する事項** この領域の問題は2問で、正答率は全国と比較して「同様」という結果でした。「意見と根拠など情報と情報との関係について理解していること」に課題が見られました。

**我が国の言語文化に関する事項** この領域の問題は3問で、正答率は全国と比較して「ほぼ同様（下位）」という結果でした。「歴史的仮名遣いに直して読むことができること」に課題が見られました。

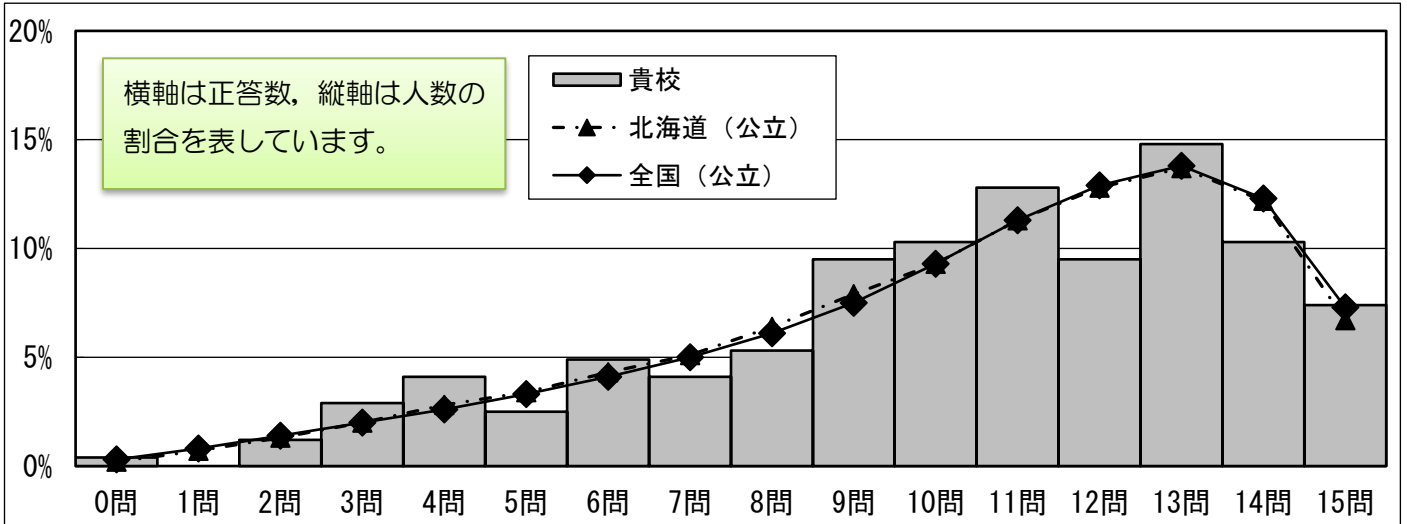
**話すこと・聞くこと** この領域の問題は3問で、正答率は全国と比較して「やや低い」という結果でした。「話の内容を捉え、知りたい情報に合わせて効果的に質問することができること」、「目的や場面に応じて質問する内容を検討することができること」に課題が見られました。

**書くこと** この領域の問題は2問で、正答率は全国と比較して「やや高い」という結果でした。どの問題においても全国の正答率を上回りました。

**読むこと** この領域の問題は4問で、正答率は全国と比較して「ほぼ同様（上位）」という結果でした。「文章の中心的な部分と付加的な部分について叙述を基に捉え、要旨を把握することができること」に課題が見られました。

②正答数の分布

全国とほぼ同様ですが、正答率が2割から2割5分程度の生徒の割合がやや高くなっています。



③全国比で、特に正解率の高かった問題

4

石井さんは、国語の時間に、「竹取物語」を読みました。そのあと、学校図書館で、現代語で書かれた「竹取物語」を見つけ、読み比べてみました。次は、「授業で読んだ「竹取物語」の二部」の《原文》とその《現代語訳》、「学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部」です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【授業で読んだ「竹取物語」の一部】

《原文》

今は昔、竹取の翁といふものありけり。野山にまじりて竹を取りつつ、よろづのことに使ひけり。名をば、さぬきの造となむいひける。その竹の中に、もと光る竹なむ一筋ありける。あやしがりて、寄りて見るに、筒の中光りたり。それを見れば、三寸ばかりなる人、いとつくしうてゐたり。

《現代語訳》

今ではもう昔のことだが、竹取の翁という者がいた。野や山に分け入って竹を取っては、いろいろなことに使っていた。名前を、さぬきのみやつこといった。その竹の中に、根もとの光る竹が一本あった。不思議に思つて、近寄つて見ると、筒の中が光っている。それを見ると、三寸ほどの人が、とてもかわいらしい様子で座っている。

【学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部】

むかし、竹取じいさんと呼ばれる人がいた。名はミヤツコ。時には、讃岐の造麻呂と、もつともらしく名乗つたりする。野や山に出かけて、竹を取ってきて、さまざまな品を作る。笠、竿、箆、籠、筆、箱、筒、箸。

筒は料理用。そのほか、すだれ、ふるい、かんざし、どれも竹カンムリの字だ。自分でも作り、職人たちに売ることもある。竹については、くわしいのだ。ある日、竹の林のなかで、一本の光るのをみつけた。ふしぎなことだと、そばへ寄つてよく見ると、竹の筒のなかに明るいものがあるらしい。

その部分を、ていねいに割つてみる。手なれた仕事だ。なかには、手のひらに乗るような小さな女の子が、すわっていた。まことに、かわいらしい。

(星新一「竹取物語」による。)

三 【学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部】は、古典の作品である「竹取物語」に、作家の星新一が工夫を加えて現代語で書いたものです。どこがどのように工夫されていると考えられますか。【授業で読んだ「竹取物語」の一部】や【学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部】の表現を取り上げて、あなたの考えを書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

<国語 全国比で、特に正解率の高かった問題>

- ④ 三 正答例：・「よろづのこと」を「笠、竿、杖、籠、筆、箱、筒、箸。」というように具体的に書いて、翁が竹でどのようなものを作っていたのかが分かるようにしている。
- ・「手なれた仕事だ。」と付け加えることで、竹を割る翁の様子を読者が想像できるようにしている。

●文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えることができるかどうかをみる

正答率	本校 55.6%	全国 50.0%
無解答率	本校 20.2%	全国 20.7%

④全国比で、特に正解率の低かった問題

<国語 全国比で、特に正解率の低かった問題>

- ③ 二 正答：「推(し)」

●文脈に即して漢字を正しく書くことができるかどうかをみる

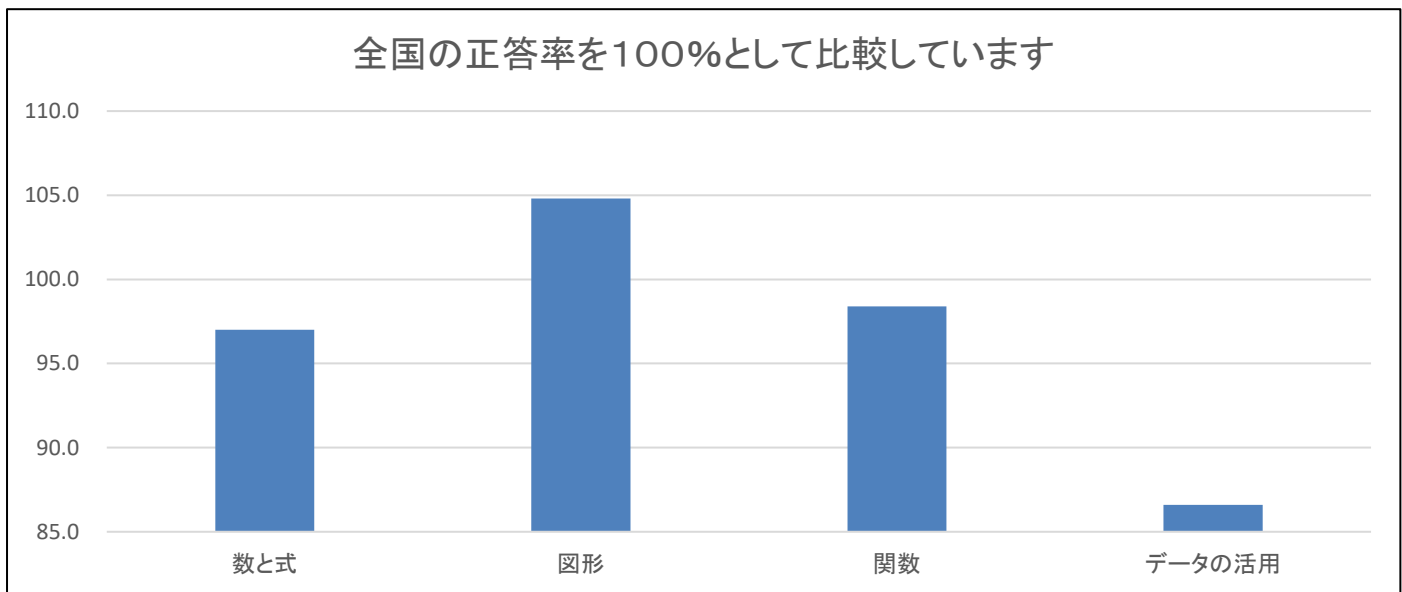
正答率	本校 31.7%	全国 43.9%
無解答率	本校 9.5%	全国 10.7%

二  
楷書で書いていないに書きなさい。  
線部のひらがなを漢字に直し、

「サル」とは何か  
「サル」とは、描かれている絵や記号などが  
あるかを解読して楽しむものである。  
「サル」は、【図1】のように、描かれているもの  
【図1】サル  
いるものと異なるため、解読する際には、「判じる」こ  
と、知っていることをもとに「おし量って考える」ことが必

数学

全国の平均正答率と比較して「やや低い」の結果でした。



①領域別の結果

**数と式** この領域の問題は5問で、正答率は全国と比較して「やや低い」という結果でした。「結論が成り立つための前提を、問題解決の過程や結果を振り返って考え、成り立つ事柄を見だし、説明することができること」に課題が見られました。

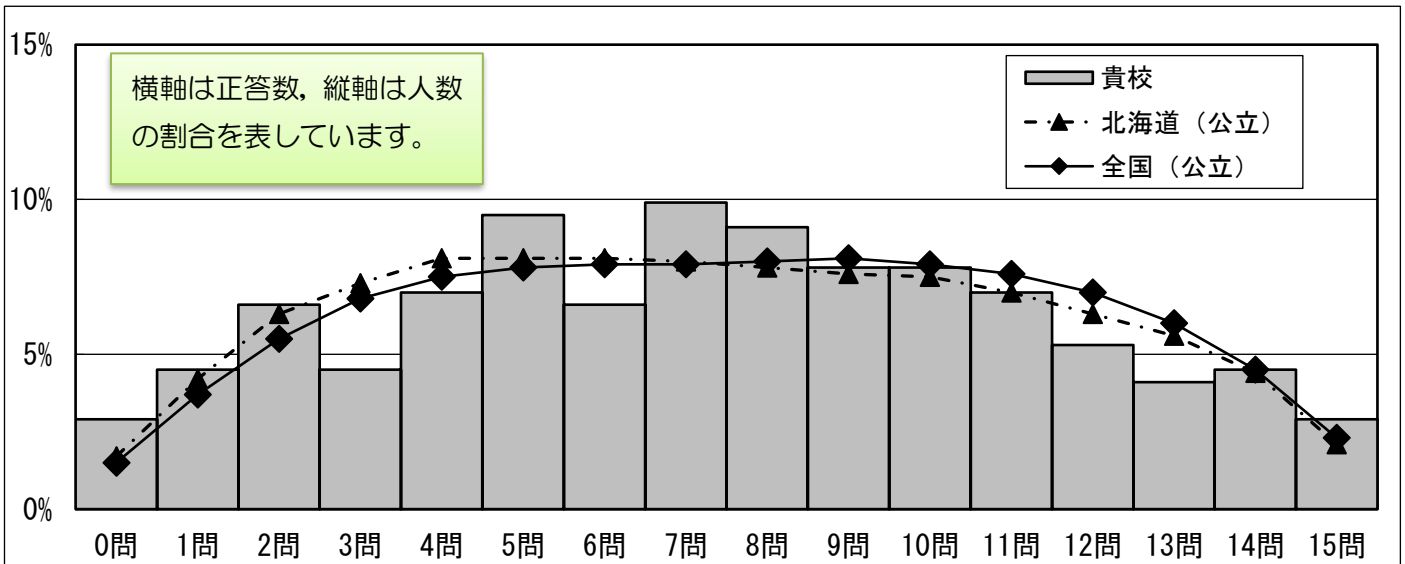
**図形** この領域の問題は3問で、正答率は全国と比較して「やや高い」という結果でした。どの問題においても全国の正答率を上回りました。

**関数** この領域の問題は4問で、正答率は全国と比較して「ほぼ同様（下位）」という結果でした。「反比例の意味を理解していること」に課題が見られました。

**データの活用** この領域の問題は3問で、正答率は全国と比較して「相当低い」という結果でした。「累積度数の意味を理解していること」に課題が見られました。

### ②正答数の分布

全国にくらべ、正答率が1割程度、また、5割程度の生徒の割合が高くなっています。



### ③全国比で、特に正解率の高かった問題

**9** 次の図1のように、 $CA = CB$ の二等辺三角形 $ABC$ と、 $\triangle ABC \cong \triangle DEF$ となるような $\triangle DEF$ の2つの三角形を厚紙で作ります。

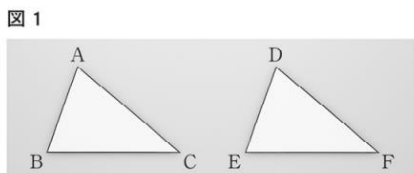
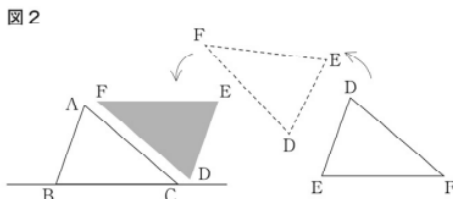


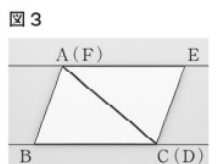
図1の2つの三角形の厚紙を使って、次の方法1と方法2でそれぞれ2つの直線をひきます。

#### 方法1

①  $\triangle ABC$ を置いて、直線 $BC$ をひく。そして、図2のように、 $\triangle DEF$ を回して、点 $F$ を点 $A$ に、点 $D$ を点 $C$ に重ねる。

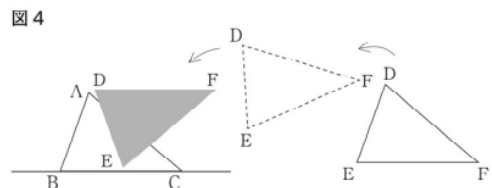


② 図3のように、点 $A$ と点 $F$ が重なった点を $A$ として、直線 $AE$ をひく。また、点 $C$ と点 $D$ が重なった点を $C$ とする。

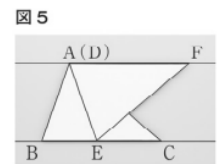


#### 方法2

①  $\triangle ABC$ を置いて、直線 $BC$ をひく。そして、図4のように、 $\triangle DEF$ を回して、点 $D$ を点 $A$ に、点 $E$ を直線 $BC$ 上に置く。ただし、点 $E$ は点 $B$ と重ならないように置く。



② 図5のように、点 $A$ と点 $D$ が重なった点を $A$ として、直線 $AF$ をひく。



優奈さんは、方法1の直線 $BC$ と直線 $AE$ 、方法2の直線 $BC$ と直線 $AF$ がそれぞれ平行になるのではないかと考え、調べることにしました。

次の(1)、(2)の各問いに答えなさい。

(1) 優奈さんは、前ページの方法1の直線 $BC$ と直線 $AE$ が平行になるかどうかを調べるために、右の図6をかきました。図6の $\triangle ABC$ と $\triangle CEA$ は、それぞれ $CA = CB$ 、 $AC = AE$ で、 $\triangle ABC \cong \triangle CEA$ です。

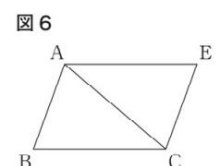


図6において、 $BC \parallel AE$ であることは、すでにわかっている $\triangle ABC \cong \triangle CEA$ をもとにして、同位角または錯角が等しいことを示すことで証明できます。 $BC \parallel AE$ であることを証明しなさい。

<数学 全国比で、特に正解率の高かった問題>

⑨ 1 正答例：△ABC≡△CEAより、合同な図形の対応する角は等しいから、∠BCA=∠EAC  
よって、錯角が等しいから、BC∥AE。

●ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明することができるかどうかをみる

正答率 本校 36.6% 全国 32.1%

無解答率 本校 23.0% 全国 24.7%

④全国比で、特に正解率の低かった問題

⑤ ある市の中学生の水泳大会における女子50m自由形に出場した40人の記録を調べました。調べた結果を、次の累積度数を含めた度数分布表に整理します。

女子50m自由形の記録

階級(秒)	度数(人)	累積度数(人)
以上 未満 27.00 ~ 28.00	3	<input type="text"/>
28.00 ~ 29.00	2	<input type="text"/>
29.00 ~ 30.00	4	<input type="text" value="ア"/>
30.00 ~ 31.00	11	<input type="text"/>
31.00 ~ 32.00	8	<input type="text"/>
32.00 ~ 33.00	6	<input type="text"/>
33.00 ~ 34.00	3	<input type="text"/>
34.00 ~ 35.00	3	<input type="text"/>
合計	40	

女子50m自由形の記録の  には最小の階級から29.00秒以上30.00秒未満の階級までの累積度数が入ります。 に入る値を求めなさい。

<数学 全国比で、特に正解率の低かった問題>

⑤ 正答：9

●累積度数の意味を理解しているかどうかをみる

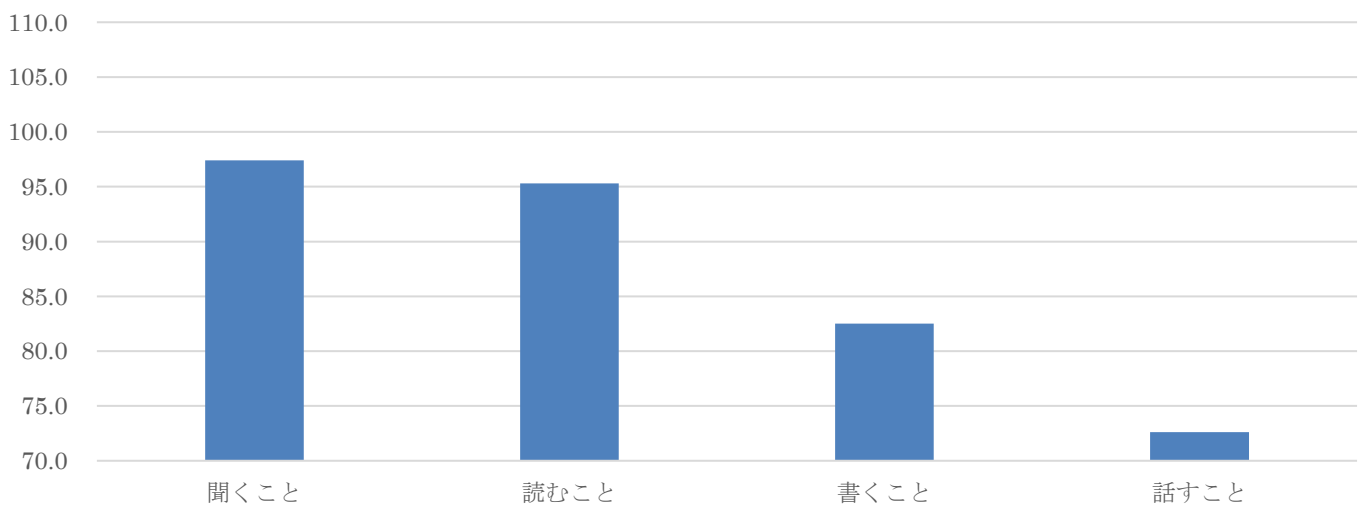
正答率 本校 28.0% 全国 46.1%

無解答率 本校 15.6% 全国 11.0%

英語

全国の平均正答率と比較して「低い」の結果でした。

全国の正答率を100%として比較しています



①領域別の結果

**聞くこと** この領域の問題は6問で、正答率は全国と比較して「ほぼ同様(下位)」という結果でした。「情報を正確に聞き取ることができること」に課題が見られました。

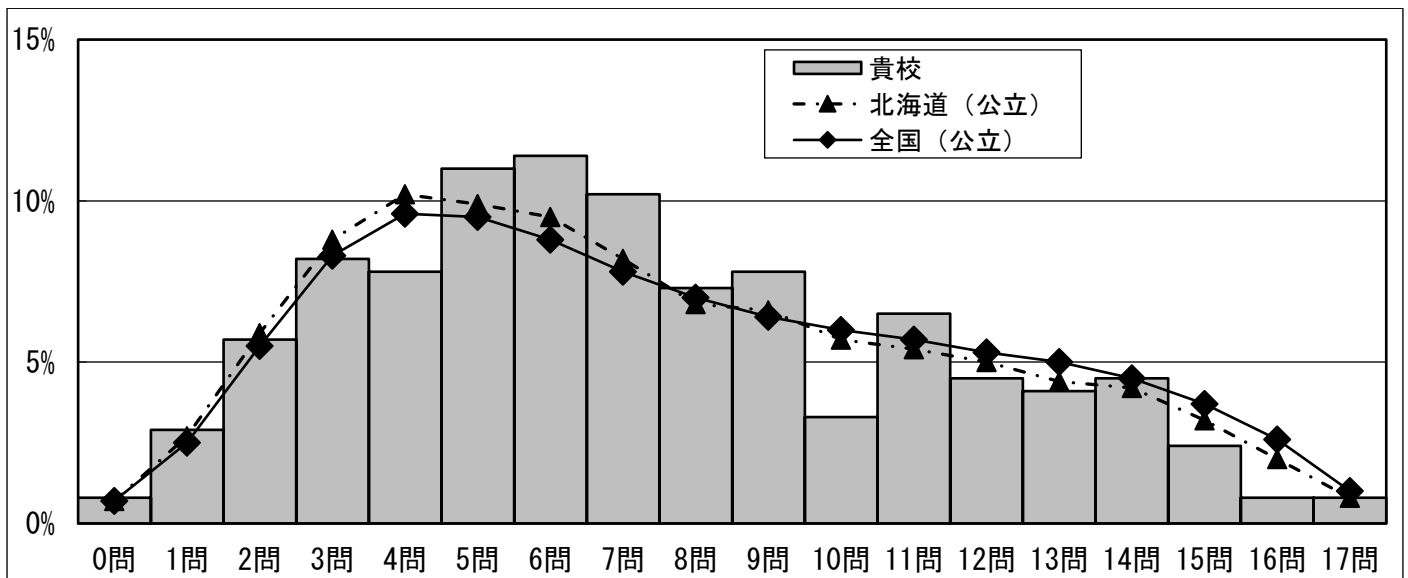
**読むこと** この領域の問題は 6 問で、正答率は全国と比較して「やや低い」という結果でした。「社会的な話題について、短い文章の要点を捉えることができること」、「情報を正確に読み取ることができること」に課題が見られました。

**書くこと** この領域の問題は 5 問で、正答率は全国と比較して「相当低い」という結果でした。「疑問詞を用いた一般動詞の 2 人称単数過去形の疑問文を正確に書くことができること」に課題が見られました。

**話すこと** この領域の問題は 5 問で、正答率は全国と比較して「相当低い」という結果でした。「日付に関する基本的な表現を理解するとともに、その知識をやり取りの場面において活用できる技能を身につけていること」、「疑問文の特徴を理解するとともに、その知識をやり取りの場面において活用できる技能を身につけていること」に課題が見られました。

②正答数の分布（**話すこと**の領域は除く）

全国にくらべ、正答率が 3~4 割程度の生徒の割合が高くなっています。



③全国比で、特に正解率の高かった問題（**話すこと**の領域は除く）

**4** (放送問題)

あなたのクラスは、シンガポールにある姉妹校の生徒たちと、オンラインで地域の課題について意見交換をしています。これから、姉妹校の生徒であるジェニーの話を書くところです。ジェニーが最も伝えたいことを、下の 1 から 4 までの中から 1 つ選びなさい。

- 1 There isn't enough water in Singapore.
- 2 Doing something to save water is important.
- 3 I take showers for only five minutes each time.
- 4 One of my friends uses rain water for the plants in his room.



(スクリプト)

Hi, I'm Jenny. Today, I'm going to share our ideas about a water problem in our country. There isn't enough water in Singapore. My classmates and I talked about this problem at school. We all said, "We cannot do something big, but doing something to save water is important for even junior high school students." For example, I take showers for only five minutes each time. Also, I turn off the water when I brush my teeth. One of my friends uses rain water for the plants in his room. We are all trying to do something to save water. What do you think?

<英語 全国比で、特に正解率の高かった問題>

4 正答：2

●社会的な話題について、短い説明の要点を捉えることができるかどうかをみる

正答率 本校 62.4% 全国 54.8%

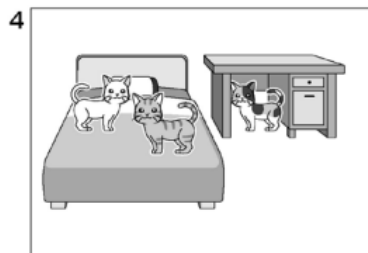
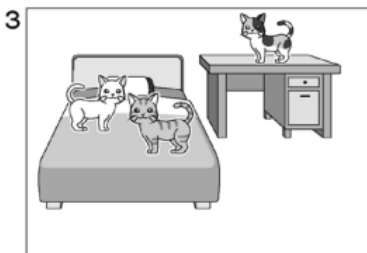
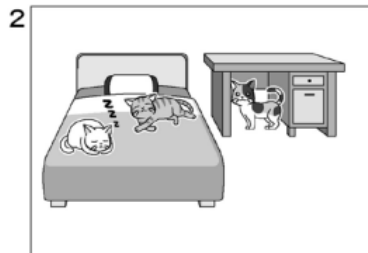
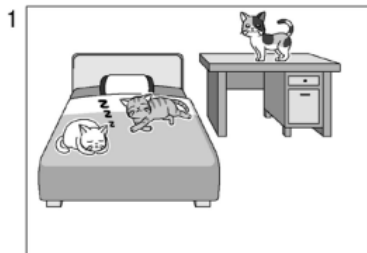
無解答率 本校 0.8% 全国 0.4%

④全国比で、特に正解率の低かった問題 (話すこと)の領域は除く)

1 (放送問題)

話される英語を聞いて、その内容を最も適切に表している絵を、それぞれ1から4までの中から1つ選びなさい。

(1)



(スクリプト)

(1) Look at this picture.  
There are three cats.  
You can see a cat under the desk.  
And the other cats are on the bed.  
They are sleeping.

<英語 全国比で、特に正解率の低かった問題>

1 (1) 正答：2

●情報を正確に聞き取ることができるかどうかをみる

正答率 本校 69.4% 全国 79.0%

無解答率 本校 0.8% 全国 0.1%

8 英語の授業で、ブラウン先生が作成した文章が学習者用端末に送信されました。これを読んで、以下の問いに答えなさい。

(1) ブラウン先生が最も伝えたいことを、下の1から4までの中から1つ選びなさい。

- 1 We see many kinds of robots around us.
- 2 I saw a robot and it was working as a guide.
- 3 People will have fun if they live with robot pets.
- 4 Robots can change many people's lives for the better.

<英語 全国比で、特に正解率の低かった問題>

8 (1) 正答：4

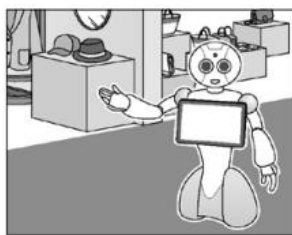
●社会的な話題について、短い文章の要点を捉えることができるかどうかをみる

正答率 本校 46.9% 全国 56.1%

無解答率 本校 1.2% 全国 0.8%

Today we see many kinds of robots around us. They are helpful.

When I went shopping, I saw a robot and it was working as a guide. I



could talk to the robot in English or other languages. At some restaurants, robots bring our meals. They can carry many plates at one time. Thanks to them, the restaurant doesn't need a lot of staff members. We have robot pets, too. We can have them even if we are busy with work or we live in small apartments. People will have fun if they live with robot pets. As I explained, robots can change many people's lives for the better. Do you agree with me? Why or why not?



#### 勇舞中学校の取組

勇舞中学校では、全国学力・学習状況調査や標準学力検査、生徒による授業アンケート、ハイパーQU 検査の結果をもとに、基礎・基本の確実な定着を図るべく学習指導の充実に関し、今後とも努めていきたいと考えております。このため、校内および校外における研修活動に関し、今後とも積極的に取り組む等、確かな学力の向上に向けて、授業改善を図ってまいります。

本校は授業開始前の3分前学習の取組や生徒に身につけさせたい資質・能力を明確にし、ICT 機器等を効果的に活用した「各教科の指導」およびノーチャイムによる落ち着いた生活や授業規律の徹底等の「生活習慣・学習規律の指導」を大切にしてきました。これを基盤に適切な対応をしてまいります。

生徒アンケートの結果から平日、休日ともに家庭学習時間の不足や長時間のゲーム・スマホ等の利用実態が明らかになっております。ご家庭においても家庭学習や生活習慣について、日頃のご指導をいただきますようお願いいたします。